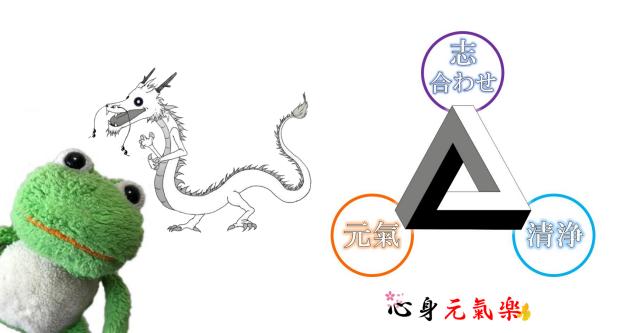
### ゆるふわガイド③

### エネルギーは回りて巡る 『元氣』になれば運氣も巡る



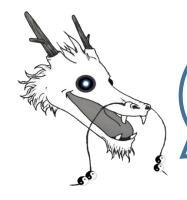


### ★今回の内容★

- ●これぞ『元氣』本来の状態とは
- ●回りて巡るエネルギーの仕組み
- ●心身は基盤。運氣の巡る状態へ



ケーロー君



レイジ君

解説 するぜ!

ー緒に 学ぼうね♪







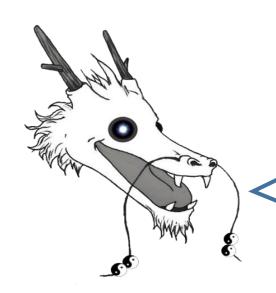
エネルギーを、 上手く活用できる状態 元気。 自然法則に基づいた重要な奥義さ。 説明していくぜ!



**よし!** 学ぶぞっ!



# これぞ『元氣』本来の状態とは



ここで言う元気ってのは、 取り入れたエネルギーを、 自在に使える心身の状態!

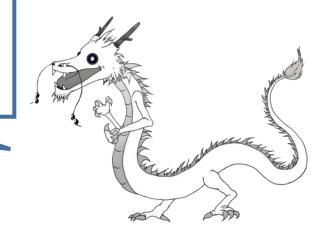
#### 「元気」って 言葉は知ってるけど・・・

サインできょう

違う意味もあるのかな



とりあえず今回も見てもらおう。 なぁ、ケーロー。 いっちょ 続 やってくれ!





ケーロー君か 見せて くれるのね♪















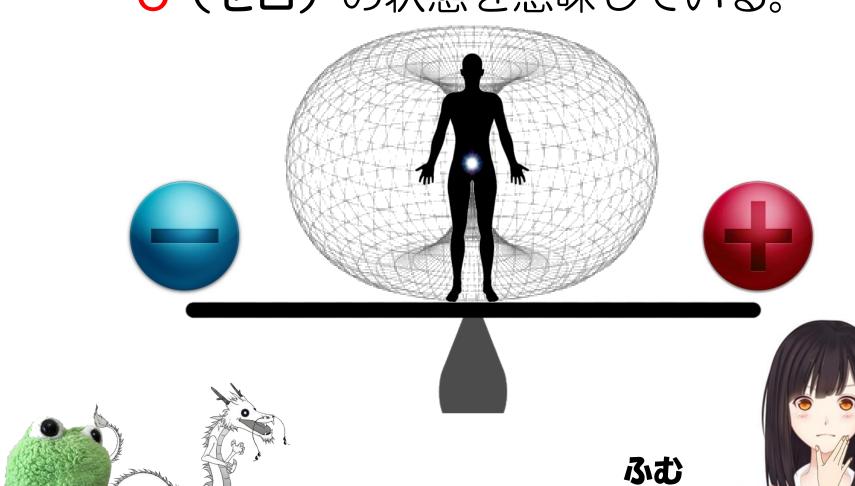


私のイメージと少し違ったかも。 もっと**ぐおぉぉぉぉっ**て なるのかと思ってた!



いいところに 氣がついたな!





ふむ

必要に応じて、必要な部分に、 力を入れることもできるし、 力を抜くもできる。





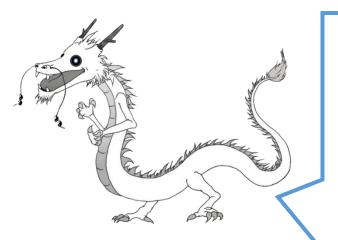
無だからこそ限りなく自由、そして無限。



伝統的な**古武術**でも 重要とされているぜ。



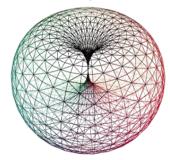
# 回りて巡るエネルギーの仕組み



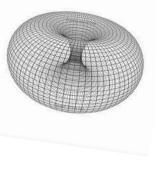
ここからは、もう少し 踏み込んだ話をしていくぜ!

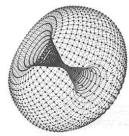
全ての<mark>鍵</mark>を にぎるのがコレ











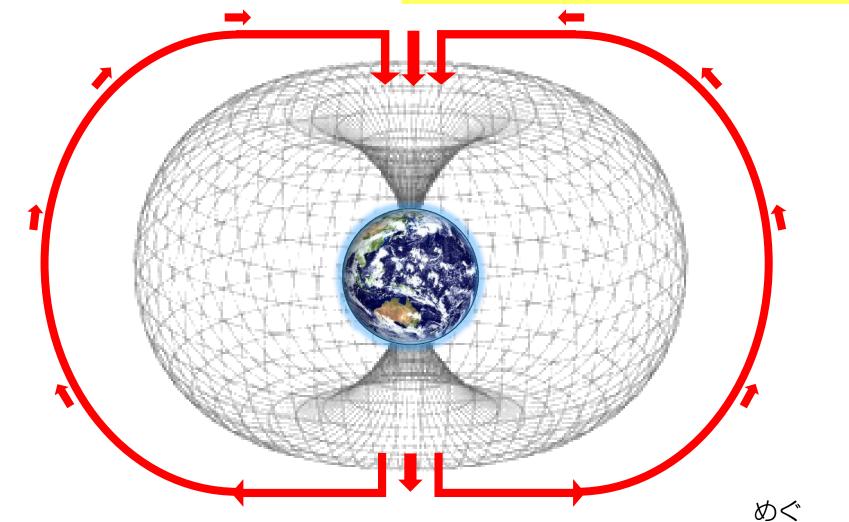






専門的には、 門 環 と呼ばれていて、 あらゆるものには、このエネルギーが流れている!

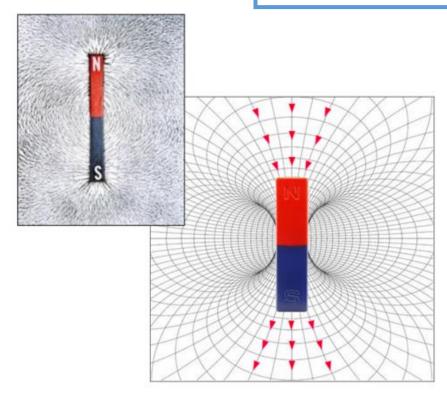
えん かん



上⇒中心の軸⇒下⇒再び上…と、循環して巡る



### エネルギー(氣)の状態が良いと、 この 門 環 のカタチで クルクル流れるのさ♪

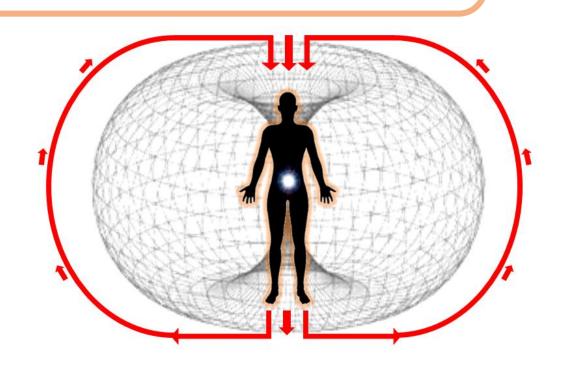


磁石のまわりに、 砂鉄を置くと、目で確認できる



### 「人間」のカラダのエネルギーが 環 で流れている良い状態









逆に、エネルギーの流れが悪くなり、 門 環で流れていないカラダの状態は、

「不健康」と言えるぞ!

ふむ



### 心身が円 環の状態 二 元氣」これを維持するポイントは2つ。

ポイント① 中心を据える

ポイント② 入れる

二出す



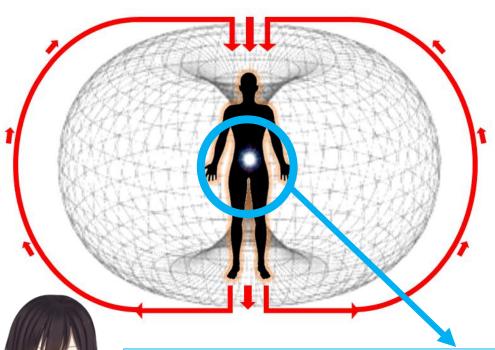


# 心身は基盤。 運氣の巡る状態へ



# ポイント① 中心を据える







中心が安定すると、バランスが良くなり、 全体にエネルギーが上手く回る。

### 人間の場合、中心は『肚』。







「肚が決まる」「肚をすえる」「肚をくくる」という日本語の通り、『肚』に氣を置くと、 覚悟が決まり、最良の考動が取れるのさ! 逆に、他の部分に氣が集中しすぎて、 余計な力が入っていると、流れが悪くなって、 心身ともに、不健康になりがち。

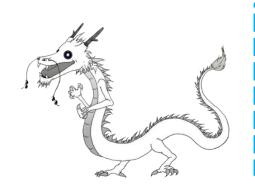




悩み/怒りが多いと



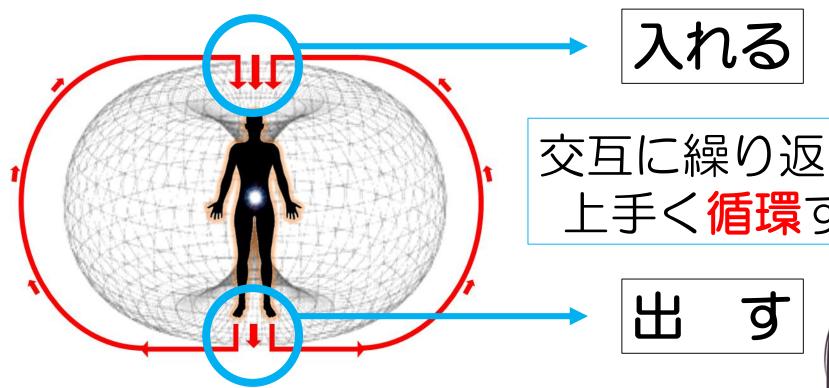




### ポイント②

### 入れる 出す





交互に繰り返すと 上手く循環する



入れる

出す

# 快食

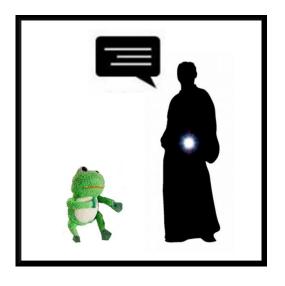






# 快便









# 実践

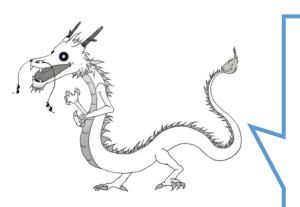
現代は、食べ物も情報も多すぎるから、 どうしても「入れる」ばかりになりがち。 そうなると、心身ともに不健康になるぜ!





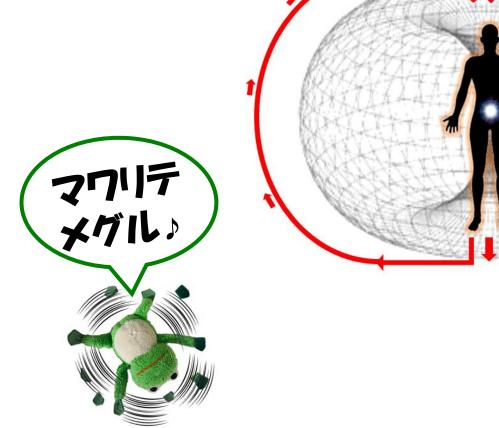
確かに! 入れて ばかりかも

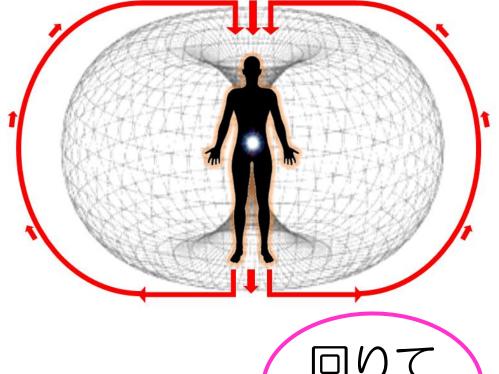




以上が『環(元氣)の仕組み。ためすぎずに、循環させる。







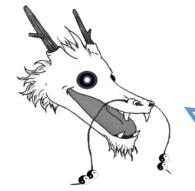
回りて巡る♪



### というわけで今回はここまで!



いかがでしたか?



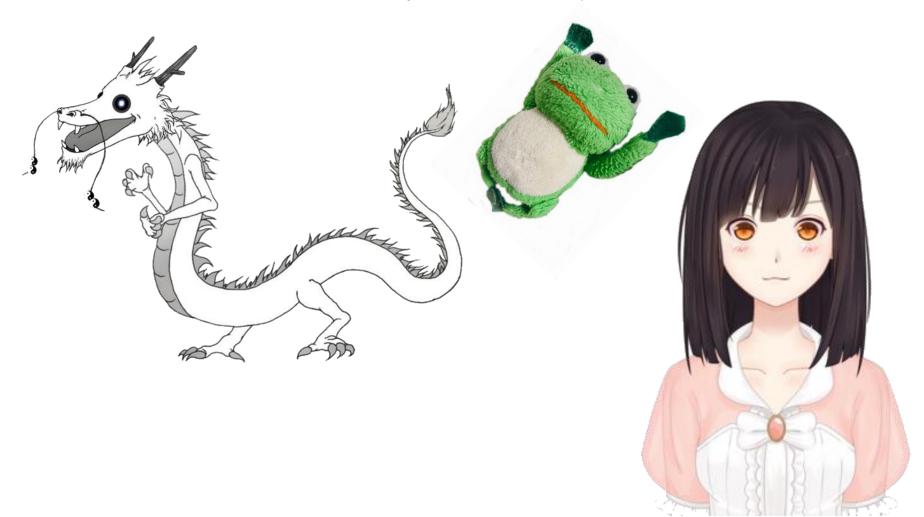
応用編は また別の 機会で!





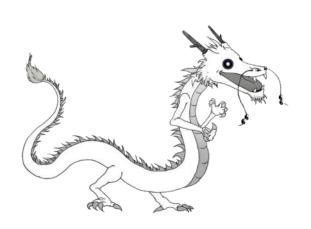
### 心身元氣樂では、

他にも、様々な「和」の精神、 古代日本人の<mark>叡智</mark>をお伝えするぜ♪



### 最後まで見てくれてありがとう!





また一緒に 学ぼうね♪



#### ●著作権について

この教材(資料)は、著作権で保護されている著作物に当たります。

●本誌の取り扱いについては以下の点にご注意ください。 本誌の著作権は、発行者「**日本心身元氣楽協会」**(以下著作者)にあります。 著作者の許可なく、本誌の一部または全部を、改変・修正・書換え等する事を禁止します。

#### ●損害賠償

クライアントが本契約に違反した場合、直ちに著作者に対して、出版権、著作権、著作隣接権の侵害として1000万円の金額を支払うものとします。

#### ●その他

本誌の情報より、いかなる損害が生じたとしても、著作者は一切の責任を負いません。すべて自己の責任でおこなうこととします。

本マニュアルの改変・修正・書換え等を発見された方は、速やかにご連絡ください。

### もう一度 最初から見る

